

欧州リスクアセスメントキャンペーンにおいて表彰対象となった優良事例(BookletのOverview of examplesより)

http://osha.europa.eu/en/publications/reports/TE7809580ENC_good_practice_award

	番号	表題	国名	業種	概要
入賞事業場	1	関係者全員がリスクアセスメントに参加する仕組み	リトアニア	ペットフードの製造	従業員と管理層の全員が作業場所におけるリスクアセスメントへ参加するため、リスクに対する理解と認識を向上させた。ヒヤリ、ハット報告、危険箇所の定期的職場巡視による指摘、データベース化、掲示板に諸情報の掲示など。
	2	自動車組み立てラインにおけるリスクの評価と対策	チェコ共和国	自動車、トレーラーの製造	自動車照明灯の組み立て作業における操作工、チームリーダー、技術者の参加による身体負荷および環境に関するリスクの特定と低減に関する積極的な取り組みの導入。
	3	「リスクカード」によるリスク評価と対策	オランダ	金属産業	「リスクカード」を用いた、全従業員によるリスクの評価と対策
	4	研究開発機関における実験の安全を確保するためのソフトウェアによるリスクマネジメント	オランダ	研究開発実験機関	研究者が実験を開始する以前に、実験によるリスクを体系的に評価するソフトウェアを用い危険を回避する。
	5	リスクアセスメントを作業環境を継続的に改善する基礎とする	スロベニア	温泉保養	安全衛生マネジメントを企業全体のマネジメントに体系的に取り入れ、包括的対策とともに、高齢者、若年者、身体障害者等に対する個別の対策を導入した。
	6	電子質問票の利用による職場の問題点の解決	デンマーク	健康管理(病院)	電子質問票による、IT機能を利用した調査を繰り返し行うことにより、職場の問題点と解決策に対する認識が高まった。
	7	日常作業における安全監視方法の強化	フィンランド	建設業	日常においてハザードまたはヒヤリ、ハットが特定されたとき、特定され次第、作業者の安全への認識、作業改善、情報の周知を徹底する手段を導入した。
	8	安全で健康的な学校とするための関係者間の連帯による取り組み	ルーマニア	教育(中等学校)	ルーマニアの中等学校において、体系的なリスクアセスメントによって改善が得られた。

準入賞事業場	1	職場における外部者からの暴力の把握と対策	スペイン	公共鉄道輸送	従業員に対する外部者からの暴力による社会心理的リスクの評価と対応方針の樹立
	2	Rio Tinto鉱山における広範なリスクアセスメントとリスク対策	オーストリア	鉱業	リスクアセスメントの向上のための補助手段として多様な方法とツールを導入した。
	3	国際企業VAE社におけるリスクアセスメントの体系的実施のためのガイドブックおよびソフトウェアの作成	オーストリア	鉄鋼、フェロアロイおよび電気機器の製造	本社および38の関連会社において、優良な作業方法を共有するための安全衛生および環境保全に関するガイドブックとソフトウェアツールの開発
	4	採石業におけるアスベスト含有原料の安全な取り扱い	ドイツ	採石業	アスベスト含有原料の取り扱いにおける教育訓練、モデルリスクアセスメント、モデル文書化を統合したマネジメントシステムの導入
	5	Revoz自動車工場におけるリスクアセスメントへの広範な取り組み	スロバキア	自動車製造	FSSE(安全および身体負荷を評価する簡略シート)を用いた広範なリスクアセスメント/マネジメントへの取り組み
	6	健康サークル活動 有効で楽しいリスクアセスメントの実施	デンマーク	医療(介護施設)	リスクアセスメントにおける従業員の参加により、心理社会面および身体負荷面の環境が効果的に改善された。
	7	鉄鋼業におけるリスクアセスメントのためのコンピューターソフトウェア	トルコ	鉄鋼・フェロアロイ製造	リスクアセスメントをオンラインソフトウェアのみで実施することにより、リスクアセスメント情報の分類と評価が容易になった。
	8	塗装作業場の改善による作業の安全衛生の向上	フランス	建設業	塗装作業向けソフトウェアによるリスクアセスメントに基づいて、塗装および研磨作業の改善を行い、化学物質によるリスクが低減した。
	9	食品工場における転倒リスク対策	イギリス	食品製造	指名チームによる調査に基づいて、床の油脂・グリースの清掃に化学物質を用いる新しい方法を導入した結果、転倒リスクが低減した。